

図書館だより

No. 5
2020年
11月30日発行

尼崎双星高等学校図書館

10月 図書館 利用状況	開館日数	利用者総数 703人		貸出者総数	貸出総冊数 250冊		リクエスト数	パソコン利用
	22日	昼休み	178	154人	1年	93冊	11件	7件
	放課後	236	2年		46冊			
	その他	17	3年		65冊			
	見学	272	職員		46冊			

10月25日の学校説明会では272名の保護者・中学生が図書館を見学しました。貸出数は、昨年10月に比べ、11冊増えました。昼休みには、多くの皆さんが自習しています。

読書でビンゴ! 開催中!

ビンゴ期間: 12月24日まで延長します。

5冊の本を読んだら 1ビンゴ!

多くの生徒がチャレンジしています。

とくくとビンゴ達成者が出ています。

きみも 読書ビンゴに挑戦し、景品をゲットしよう!



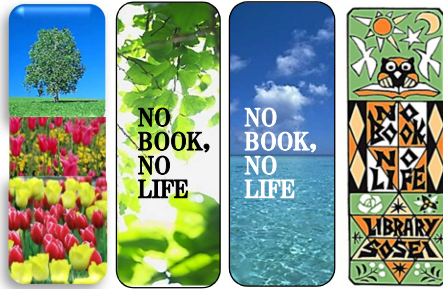
<ブックカバー>

大好評!

双星オリジナル クリアしおり と ブックカバーをプレゼントします。



(クリアしおり)



お知らせ
図書館開館

12月3日(木)から12月9日(水)まで 図書館開館時間を17時30分まで延長します。

12月10日(木)からの期末考査に向けて頑張ってください。

★★★ 12月14日(月)より、特別貸出実施します。一人10冊まで、返却日は1月6日 ★★★

(最長で23日間 借りられます。)

雑誌・付録 プレゼント!

『アニメディア』『スクリーン』『non-no』『Number』『音楽と人』『Mr.PC』などの雑誌のバックナンバーや付録を抽選で希望者に差し上げます。

★申し込み日: 12月17日(木)の放課後 ← 希望者は ぜひ、来てください!

★申し込み場所: 図書館 ★当選発表: 12月21日(月) 当選者に連絡します。

♥♥♥♥読書に縁のないあなたへ☆この本を紹介します!♥♥♥♥ (3年国語総合の時間に発表しました)

『空の飛びかた』 光村教育図書
ゼバステアン・メッセンモザー // 作



この本は自分には空を飛べると信じているペンギンと、そのペンギンと出会った男性の話です。普通、ペンギンは空を飛べません。このペンギンも空を飛ぼうとしますが何度も何度も失敗してしまいます。

それでもペンギンと男性はペンギンが空を飛ぶことを諦めませんでした。

この本は、自分にはできない、と思ひ込み、何かを諦めている人にぜひ読んで欲しいです。 赤對 梨緒 (3-5)

『世界幻想とファンタジーの情景』
パインターナショナル // 編集・出版



皆さん 想像力を鍛えてみませんか。

想像することで自分の世界へ入り込むことはとても楽しいことです。

この本にはあなたが観たこともないような不思議で幻想的な情景が広がっています。この本を読んだ後、あなたは自然と想像することの楽しさを学びましょう。そして、より深い想像の旅へ行くために自ら進んで本を手取るようになるでしょう。 三原 柚希乃 (3-5)

『6さいのおよめさん』 文屋
鈴木中人/文 城井文/絵



小児がんで入院している女の子のお話です。毎日注射をしても、歩けなくなっても、決して涙を流さず笑顔で居る強い女の子でした。夏のある日、女の子は天国に旅立ちました。女の子は ずっとおよめさんに憧れていました。お母さんは、別れの時、白いドレスを着せ、ブーケを持たせてあげました。人生の最期に女の子の夢は叶ったのです。この本を通して、命の大切さや、家族愛を深く感じる事ができました。大切な人と読んでほしい一冊です。

谷口 晴菜 (3-5)

『滅びの前のシャングリラ』



中央公論新社
一ヶ月後、小惑星が衝突し、地球が減じる。荒廃していく世界の中で「うまく生きられなかった4人は最期の時までどう過ごすのか。」

『マギオ・ムジーク』



仁木英之 // 著 ジュラ出版
父の転職のため家族とシンガポールに向か翔馬。突然、飛行機が姿を変え、たどりついたのはムジーク（音楽）が、大きなマギオ（魔法）の力をもつ異世界だった。音楽愛に満ちた物語。

『スター』



朝井リョウ // 著
朝日新聞出版
朝井リョウと朝日新聞出版の共同制作。朝日新聞の「スター」が先。有名監督になるか、勝負だ。「映画祭でグランプリを受賞した立原と大土井。ふたりは卒業後、名監督への弟子入りとYouTubeでの発信という真逆の道を選ぶ。プロとアマの境界線は？」

『坂下あたと、じょうの宇宙』



町屋良平 // 著 集英社
高校生の穀(つよ)は詩を書いているが、全く評価されない。一方、親友のあたるの小説には多くのファンがいて、新人賞候補である。文学にける高校生を描く青春小説。

『この気持ちもいつか忘れる』



住野よる // 著 新潮社
平凡な日々には飽き飽きして生きる高校生。深夜のバス停で出会ったのは爪と目しか見えない異世界の少女。二人の実験が始まる。

『ハリネズミは月を見上げる』



あさのあつこ // 著 新潮社
16歳の夏。私は彼女に出会った。引っ込み思案な高校生・鈴美の前に現れた、凛とした雰囲気。同級生・比呂。鈴美は彼女の背中を追いかける。

『Another 2001』



綾辻行人 // 著 KADOKAWA
一だムーブメントを起した学園ホラー&ミステリーの新作。夜見北中3年3組を襲ったあの事件から3年。

『ムシカ 鎮虫譜』



井上真偽 // 著
スランプに悩む音楽大学の同級生グループが夏休みに訪れたのは小さな無人島。襲い来る虫の大群。戦う武器は音楽(ムシカ)だった。

『数学者の夏』



藤本ひとみ // 著 講談社
数学の天才、上杉和典は難問を解くため、一人長野の山奥の村へやってきた。そこで和典を凌駕する才能を持った人物に出会った。終わらない計算。

『犬がいた季節』



伊吹有喜 // 著 双葉社
ある日、高校に迷い込んだ犬が生徒と学校生活を送ってゆく。18歳の想い。昭和から平成そして令和へ。いつの時代も変わらぬ青春のきらめきや切なさを描く青春小説！

『縁結びカツサンド』



冬森 灯 // 著 ポプラ社
冬森 灯 // 著
うらら商店街に佇む昔ながらのパン屋さん「ベーカリーコテン」未来のコテンを背負うのは悩める三代目。和久は、人の悩みの寄り添うパンを焼こうと奮闘する。見つけた答えとは？

『どうぞ愛をお呼びください』



武田綾乃 // 著 新潮社
YouTubeにゲーム実況動画を投稿している4人グループ。全員が現役高校生。試行錯誤の末、人気実況者への道を歩みはじめる。

『エンド・オブ・ライフ』



佐々涼子 // 著 集英社
患者の最期の望みを献身的に叶えていく医師と看護師たち。終末期の在り方を考える感動ノンフィクション。

『ぼくが13人の人生を生きるには身体がたりない。』



haru // 著 河出書房新社
年齢も性格もバラバラ、12人の交代人格をもつ解離性同一性障害の当事者が描いたあたたかなリアル。

『ハイパーハードボイルド グルメリポート』



上出遼平 // 著 朝日新聞出版
テレビ東京の人気番組の書籍化。世界の現実を「人が食う」姿を通じて描く。食はることは生きること。

『怪談びたり』



二見書房 深津さくら // 著「それって幽霊だったんじゃない!？」日常の余白に潜む怪に出会う実話怪談集。穏やかな語り口で繰り出される戦慄の実話怪談が、数々の怪談会で話題を呼んでいる若き怪談師による初の単行本。

『人生で大事なことはみんなゴリラから教わった』



家光協会 山極寿一 // 著
ゴリラに学ぶ生き方のコツ。世界的なゴリラ研究者がゴリラたちの姿を優しく伝えます。自分に自信がもてない若者へのメッセージ。

『文章を読む、書くのが楽しくなっちゃう本』



QuizKnock // 著 朝日新聞出版
QuizKnockの課外授業シリーズ第2弾。文章という道具をうまく使うための思考法やテクニクを紹介する。

『スガリさんの感想文はいつだって斜め上』



平田 駒 // 著
謎の女子高生スガリさんと、気弱な家庭科教師の直山先生が、読書感想部を立ち上げた。切れ味鋭いスガリの感想文をヒントに事件を解決する。

『たちどまって考える』



ヤマザキマリ // 著 中央公論新社
混沌とした日々の中で、力強く生きていくために必要なものとは何か？今立ち止まることが必要である。自分の頭で考え、自分の足で超える。

『内なる町から来た話』



河出書房新社 ショーン・タン // 著
ビルの上の階に住むワニ。空を覆い尽くす蝶の群れ。空の魚。町にいる動物をめぐる、不思議で懐かしい25の物語。

『漫画バビロ大富豪の教え』



ジョージ・S・クワイン // 著 文響社
「お金」と「幸せ」を生み出す五つの黄金法則。全世界でベストセラー。100年語り継がれる「お金の名著」ついに、マンガ化！

『さいごの本やさんの長い長い終わり』



野村 美月 // 著 KADOKAWA
東北のとある街で愛された「最後の書店」に起こった、かけがえのない出会いと小さな奇跡の物語。

『父さんはユーチューバー』



浜口倫太郎 // 著 双葉社
宮古島のグレートハイツのひとりと娘。海香は絵を描くことが大好き。ある日、父親が「俺はユーチューバーになる！」と宣言

『笑う数学』



『日本のスゴイ科学者』



『ふるさとって呼んでもいいですか』



ナディ // 著 大月書店
6歳で「移民」になった少女の物語。漢字にも負けず、豚肉にも負けず、ブルマや水着にも負けず。日本という異文化に投げ込まれたイラン人少女の奮闘と成長の物語。

『もがいて、もがいて、古生物学者！』



木村 由莉 // 著 ブックマン社
恐竜少女が世界的な哺乳類化石研究者に進化！痛快な成長ストーリーを体験できる本。一歩踏み出すための1冊！

『信じた道の先に花は咲く』



『あなたを閉じ込めるずるい言葉』



森山至貴 // 著
86歳女性科学者の日々幸せを実感する生き方